



理念

信頼し安心できる
質の高い全人的医療

医療ネットワーク “あおい”

NO. 3

発行
静岡県立総合病院
地域医療ネットワークセンター
発刊 平成23年8月

第2回『慢性期医療を考える会』が開催されました

平成23年7月15日(金)、第2回「慢性期医療を考える会」が開催され、約200名の方々にご参加いただきました。



ご協力いただきましたアンケートの結果は、当院ホームページに掲載しております。ご覧ください。

(<http://www.shizuoka-pho.jp/sogo/>)

今後の総会・勉強会のお知らせ

総会

11月24日(木) 病診連携講演会・総会

勉強会

8月16日(火) 17時30分～18時30分 当院 つつじホール
「がん性疼痛の緩和ケア」

～痛み分析・鎮痛薬の使い方・看護について～

10月11日(火) 17時45分～18時45分 当院 つつじホール
第3回 DESIGN—Rの付け方

～キズに点数をつけてみよう～

『急性期から慢性期までのシームレスな 病診、病々連携をめざして』

副院長兼地域医療支援・病診連携部会長
土井 修



病診連携といえば急性期ばかり問題にしてきた傾向があります。生活習慣病プライマリケア研究会、病診連携総会などにおいても、急性期のテーマばかり取り上げていたのではないかと思います。

しかしながら、世の中は超高齢化社会が到来しつつあります。病棟においても80歳代の方の入院が非常に多くなっています。従って急性期を何とか脱却することができても、日常生活に復帰するには色々な障害があり、スムーズに在宅医療に移行するのが困難な患者さんが増加してきております。

そうなると慢性期病院にお願いしなければならないことが多くなりますが、なかなか受け取っていただけないという場合も見受けられました。主治医からのどうしてすぐにはとってくれないのと病診連携室へのクレームもよくありました。

そこで現状はどうなっているのかということ把握することが重要だと考え、昨年3月から慢性期病院を訪問させていただきました。(その際はご迷惑をおかけしました。あらためて御礼申し上げます)。どの病院を訪問させていただいても、非常に多くの患者さんが入院されており、スタッフが甲斐甲斐しくお世話されている姿を目の当たり見ました。

我々急性期病院で医療を行っているものは、このような多忙かつ厳しい現状に目を向けてこなかったのではないかと反省の念を強く持ちました。

慢性期の医療をどのように考えていけばいいのだろうかとお問しました。小生もPCIを中心に24時間働き続けてきた人間ですので、なかなかいい考えは思い当たりませんでした。

スタッフと様々な議論をした結果、まず慢性期医療をどのように考え、地域でどのように共有していくべきかを議論できる場を創ることにしました。そこで慢性期医療を考える会を立ちあげ、第一回を22年10月に第二回を23年7月に開催しました。毎回約200人近くの皆様にご参集いただき活発な議論を展開することができました。

最近内閣府から提案された医療・介護提供体制は、高度急性期、一般急性期、亜急性期、回復期リハ、そして慢性期医療としての医療療養、介護療養、介護療養型老人保健施設、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、さらに有料老人ホームやサービス付高齢者住宅と在宅という全体的な流れです。確かに構想としてはまとまっているとは思いますが。しかしながら、ますます老老介護、家族の儀性など介護者不足による在宅介護が困難な状況になっている現状の中で、本当に有効打となる制度設計になっているか甚だ疑問です。

慢性期医療を考える会や勉強会等を通じて地域での連携協力を推進し、このような制度を実質的なものにしていく活動とともに、意見を発信していく必要があると考えます。

急性期から慢性期までのシームレスな医療連携に皆様方の益々のご協力とご支援をお願いいたします。

患者さまの栄養状態の改善を図れるように努力しています。

◇ NSTとは

NSTとはNutrition Support Team(栄養サポートチーム)の頭文字をとった略称で、“栄養サポートチーム”のことをさします。

低栄養などの栄養管理が必要な患者様に対して、栄養管理をする医師や患者さんの一番身近な存在です。

そして、その状態を把握している看護師、食事の摂取量や必要量を評価し、調節して提供する管理栄養士、薬の管理をする薬剤師など、各専門のスタッフ達がそれぞれの知識や技術を出し合い、例えば低栄養など栄養管理が必要な患者さんにとって、一番良い方法で栄養支援をするチームのことです。



◇ NSTの目的

NSTの目的は、適切な栄養療法を選択・実施することにより、治療効果の向上、合併症の減少、QOLの向上、在院日数の減少、医療費の削減、医療の質向上等を図ることです。



NST回診スタッフ

専従：管理栄養士
 専任：医師 看護師 薬剤師
 その他の構成員：検査技師
 リハビリ

第4回 NST勉強会のお知らせ

日時 平成23年9月28日(水) 18時～

場所 当院 つつじホール

内容 1. ホルモンと栄養管理

2. 症例検討会

糖尿病・内分泌代謝センター 田口吉孝

NSTスタッフ

